



ふ れ あ い
市 長 室



南あわじ市長 守本 憲弘

空き家は負動産？富動産？

「南あわじ市に住み続けたい」「新しく住まいを構えたい」魅力あるまちづくり、選ばれるまちづくりを進める中で、こういった嬉しい声を聞く機会も増えてきました。一方で、移り住む住居として空き家を利活用したいのに、適当な空き家が見つからないと市役所に相談に来られる方も増えています。

増加傾向にある「空き家」は全国的に深刻な問題となっており、本市も例外ではありません。空き家を放置すれば倒壊の危険や、不法侵入など安全・安心の面でも悪影響があります。適切な管理は所有者の大切な責任の1つです。

本市では、空き家の流通を促すため、平成28年度より空き家の所有者と利活用を希望される方をつなぐ「空き家バンク」に取り組んでいます。近年、登録物件数や成約数は増加していますが、増加する移住希望などに伴う空き家へのニーズに対応できておらず、利活用可能な空き家の掘り起こしは喫緊の課題です。空き家の情報は地域の皆さまが一番よくご存じです。本市では、地域等から所有者に対して空き家バンクの登録をお勧めいただき、登録につなが

た場合には掘り起こし補助金として1件につき5万円を交付する制度を今年度から開始しました。また、適正に管理された物件の空き家バンクへの登録に対し補助を行うなど、空き家の円滑な利活用を進めています（空き家確保支援事業）。さらに、空き家を購入（賃貸）し、住まいとして活用する方には、改修費用や登記費用の一部を補助する「定住促進空き家活用支援事業」、起業のために空き家を活用する方には、取得費用や起業に係る経費を補助する「起業等及び空き家等活用支援事業」により、費用の一部を支援しています。それぞれ要件がございますので、まずは担当課にご相談ください。

空き家の有効活用による移住や起業によって人のにぎわいが生まれることは、地域の新しい魅力につながります。不動産を「負動産」にせず、無限の可能性を秘めた「富動産」にするように共に考えていきましょう。空き家バンク登録物件は南あわじ市移住支援サイト「住みニコ」でご確認いただけますので、ぜひサイトを訪れてみてください。また、お知り合いの方で本市に移住・定住を考えている方がいらっしゃれば、本市の魅力と共に伝えたいと思います。

空き家所有者の皆さまには、引き続き適正な管理をお願いするとともに、空き家バンクや各種補助事業などを活用して利用価値を高めるなど、空き家の5年後・10年後の未来について考えていただければ幸いです。

南あわじ市移住支援
サイト「住みニコ」は
こちら



課題研究・卒業研究発表会を実施

2月9日(金)に4年生は大講義室で課題研究・卒業研究発表会を実施しました。研究成果を1枚にまとめたポスターを活用し、決められた時間内に学生それぞれが成果を発表して



発表を行う学生

いきました。教職員だけでなく、下級生も多く参加しており、発表に対する質疑応答も盛んに行われていました。下級

生にとっては、今後自身がどういう形で研究をしていき発表を進めていくのか、イメージが湧くような1日となったと思います。4年生はこの1日が卒業前の大学での学びと研究の集大成となりました。今後は南あわじ市に加え、全国で吉備国際大学の卒業生として活躍してくれることを教職員一同楽しみにしています。

オープンキャンパスのお知らせ

日時 3月17日(日) 13:00～15:30
場所 吉備国際大学南あわじ志知キャンパス
内容 学科紹介、ミニ講義、個別相談など
申込み・問合せ(要予約)
大学ホームページからの申込みもしくは電話予約
入試広報室フリーダイヤル ☎ 0120-25-9944
申込期限 3月14日(木) 15:00



感謝状を手にするあわじ島農協の原口和幸組合長(右)と守本市長

あわじ島農協および全国
共済農業協同組合連合会兵
庫県本部から南あわじ市へ

防災・減災の取り組みへ
農協・JA共済から寄付

27万2100円の寄付がありました。寄付金は折り畳み式テント2基の購入に充てられます。
寄付は、県内農協と同県本部の支援活動の一つ。防災・減災への取り組みを支援することを目的として、JA共済の新規契約1件につき100円を地方自治体に寄付する取り組みを実施しています。



舞立農林水産大臣政務官(右)から登録証を受け取った前田組合長

淡路島3年とらふぐ
地理的表示(GI)に登録

淡路島3年とらふぐが、国が地域ブランドを保護する「地理的表示(GI)保護制度」に登録されました。同制度は、その地域ならではの自然・文化・社会的な要因・環境の中で育まれた品質や社会的評価等の特性を有する産品の名称を、生産地や特性とともに登録し、地域の知的財産として保護する制度です。

淡路島3年とらふぐは、困難といわれる3年養殖に漁業者が丸となって取り組んだ結果、長期養殖技術が向上したことや、一般的な養殖とらふぐの1〜2倍の大きさと引き締まった身や歯ごたえ、濃厚な味などが好評で高値で取引されている点などが評価されました。
1月29日、農林水産省で登録証授与式が行われ、福良漁業協同組合の前田若男組合長が出席。舞立昇治農林水産大臣政務官から登録証が手渡されました。

高齢者叙勲
瑞宝双光章

元公立小学校長
飯田 寛治さん(松帆)

飯田さんは、昭和31年から40年間の長きにわたって、公立小学校教員として教育に専念されました。平成2年より伊加利小学校長、西淡志知小学校長を経て、平成6年に母校松帆小学校長に就任。子ども一人ひとりの個性を尊重し、子どもの瞳が輝く学校経営に尽力されました。

令和6年能登半島地震災害
義援金募金箱の設置

市役所に設置している募金箱

市では、義援金の募金箱を設置しています。
場所 市役所本館1階・各市民交流センター(21カ所)
期間 4月10日(水)まで
義援金は、市でとりまとめて令和6年能登半島地震兵庫県義援金募集委員会へ送付し、被災者支援に活用される予定です。
図総務課 ☎ 43・5001

ひょうご防災ネットにご登録ください

「避難に関する情報」などの緊急情報や、地震、津波、気象警報などの防災に関する情報を提供しています。
図危機管理課 ☎ 43-5203

ダウンロードはこちらから